

施策評価シート (平成26年度の振り返り、総括)

作成日 平成27年 04月 02日

施策 No.	5	施策名	道路ネットワークの整備
主管課名	建設課	電話番号	0285-83-8149
関係課名	都市計画課、区画整理課、環境課、商工観光課、企業誘致課、長田区画整理指導室		

施策の対象	市内の道路								
対象指標名	単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	26年度見込
道路延長(市道)	km	1,248.4	1,252.8	1,274.1	1,274.8	1,275.9	1,279.2	1,280.9	1,281.2
道路延長(国県道)	km	155.0	155.8	160.0	161.6	159.9	161.3		

施策の意図	幹線道路の整備促進と生活道路の整備を進め、効率的で機能的な道路交通体系を確立する。								
成果指標設定の考え方及び指標の把握方法(算定式など)	「市道道路改良率」及び「市道道路舗装率」は道路台帳による。 「都市計画道路整備率」は実施済延長/計画延長。 「国県道改良率」は栃木県県土整備部道路現況調書による。								
成果指標名	単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	26年度基本計画目標値
市道道路改良率	%	80.7	81.2	72.1	72.4	72.5	72.6	72.7	83.1
市道道路舗装率	%	88.4	88.8	94.6	95.3	95.4	95.6	96.3	92.4
都市計画道路整備率	%	81.2	82.9	83.1	83.4	83.4	85.6	85.6	90.4
国県道改良率(真岡市分)	%	90.2	90.6	90.8	91.3	92.0	92.3		

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	住民は、事業への理解と協力を努める。 行政は、道路ネットワークを考慮した積極的な道路整備・促進に努める。
-------------------------	---

1. 施策の成果水準とその背景（近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること）

（1）施策成果の時系列比較（過去3年間の比較）

○市道延長は、平成24年度は亀山北土地区画整理事業地内の道路認定があり、一方並木町一丁目ベシア真岡店付近の廃止路線があったため、差し引き1.1kmの増加となった。平成25年度は市道289号線（大和田産業団地へのアクセス道路）等の改良予定道路の認定や、一般県道高田筑西線の移管等により3.3kmの増加であった。26年度は市道113号線（長田中線延伸）等の認定があった一方、総合運動公園整備事業関連による廃止もあり、差し引き1.7kmの増加となった。

○市道改良率は、道路改良事業の実施に伴い平成24年度は清水地内の市道103号線や伊勢崎地内の市道4180号線等の改良により0.1ポイント増加した。25年度は市道107号線（井頭西郷線）や、本郷地内の市道6112号線等の改良により0.1ポイント増加した。26年度は宿中地内の市道4240号線や、柳林地内の市道251号線の改良により0.1ポイント増加した。

○舗装率は、市内一円の道路舗装新設事業により、平成24年度は0.1ポイント増加、25年度は0.2ポイント増加、26年度は0.7ポイント増加であった。

○都市計画道路整備率は、亀山北土地区画整理事業による亀山八木岡線が継続的に整備されていて、平成24年度は年度内での完成が短く前年度と同率であったが、25年度は2.2ポイント増加した。26年度は整備延長が短いため前年度と同率であった。

（2）近隣他市との比較。（平成25年度末比較）

- ・道路改良率（72.6%）は県内14市中6位であった。
近隣他市：宇都宮市:80.3%、小山市:70.7%、下野市:64.0%
- ・舗装率（95.6%）は、県内14市中、宇都宮市につぎ2位であった。
近隣他市：宇都宮市:95.7%、小山市:91.8%、下野市:86.3%
- ・都市計画道路整備率（85.6%）は県内14市中1位であった。
近隣他市：宇都宮市:69.4%、小山市:71.3%、下野市:74.0%

（3）住民期待水準との比較

市民意向調査によると「道路の整備状況が良いと感じている市民の割合」は平成24年度は62.1%、平成25年度は62.2%、平成26年度は58.7%であり、前年度より3.5ポイント下がった。

道路改良事業や土地区画整理事業により、幹線道路や土地区画整理地内の生活道路の整備が進んでいる。しかし、市街化調整区域の生活道路の改良や舗装の整備については、市内各地から数多くの要望が出されている。また、近年、道路の経年劣化等により修繕要望件数が増加している。【補足事項欄参照】

26年度の
評価結果

2. 施策の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み（事務事業）の総括

(1) 市道の整備推進

- ・市道113号線（都市計画道路長田中線の延伸）については、予備設計、路線測量を実施した。
- ・市道289号線（石島地内の大和田産業団地進入道路）は、現況測量、路線測量を実施した。
- ・上記を含む市道17路線の測量、設計、物件補償、用地取得、道路改良工事等を実施した。
- ・市内一円16地区22路線の舗装工事を実施した。
- ・橋梁長寿命化計画に基づき、常盤橋の修繕を実施した。
- ・市道の長寿命化計画作成のため、路面性状調査を実施した。

(2) 国道の整備促進

- ・国道294号は、八條工区（鶴田、八條、東郷L=1,200m）の詳細設計を実施した。
- ・国道408号鬼怒テクノ通り真岡南バイパス（主要地方道真岡上三川線から国道294号までL=3,100m）は、環境調査、詳細設計、用地測量を実施した。
- ・国道121号は、京泉工区（飯貝、京泉、原町L=1,700m）の路線測量を実施した。

(3) 県道の整備促進

- ・主要地方道栃木二宮線は、長島工区（古山、程島、長島、久下田L=2,080m）の一部で物件調査と用地補償を実施した。
- ・一般県道西田井二宮線は、石島工区（沖、石島L=1,850m）の一部で用地補償を実施した。
- ・一般県道石末真岡線は、堀内工区（飯貝、上大田和、堀内L=1,400m）の一部で物件調査と用地補償、西郷工区（下大田和、西郷、中郷L=1,900m）で路線測量と詳細設計を実施した。
- ・一般県道西小埜真岡線は、小林工区（島、小林、根本L=1,500m）で詳細設計と用地測量を実施した。

26年度の
評価結果

3. 施策の課題認識と改革改善の方向

(1) 市道の整備・修繕推進

- ・市道113号線（都市計画道路長田中線の延伸）の建設推進。
- ・市道289号線（石島地内の大和田産業団地進入道路）の建設推進。
- ・上記を含む市道24路線の測量、設計、物件補償、用地取得、道路改良工事等の整備推進。
- ・市内一円16地区18路線の舗装工事の整備推進。
- ・長寿命化計画に基づき、市内の道路や橋りょうを対象に5年に1度の定期的な点検を実施し、それに基づく計画的な維持管理と予算の平準化を図る。
- ・企業や個人等により、市道の清掃や除草を行ってもらう、道路愛護の為のアダプトプログラム制度等を検討し、市民・法人の環境への意識向上と、道路維持管理費の縮減を図る。

(2) 国道の整備促進

- ・国道408号鬼怒テクノ通り真岡南バイパスの建設促進。
- ・国道294号二宮工区（久下田、石島、寺内）の4車線化の整備促進。
- ・国道294号八條工区の整備促進。
- ・国道121号京泉工区の整備促進。

(3) 県道の整備促進

- ・主要地方道栃木二宮線長島工区の建設促進。
- ・一般県道西小埜真岡線小林工区の整備促進。
- ・一般県道西田井二宮線石島工区の建設促進。
- ・一般県道石末真岡線堀内工区及び西郷工区の整備促進。

26年度の
評価結果

補足事項

平成26年度末時点における道路整備要望件数

道路改良	160件
道路舗装	144件

区長を通じた道路修繕要望件数

平成24年度	8件
平成25年度	17件
平成26年度	21件

市民等からの道路修繕・清掃等、維持管理に関する要望件数

平成24年度	804件
平成25年度	845件
平成26年度	1,139件